

韓国で口蹄疫が発生!

今一度、発生予防を徹底しましょう!

2023年5月、韓国で2019年以来4年ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。現在、国内への本病の侵入リスクは依然として高く、予断を許さない状況です。

発生予防を徹底!

- 農場の出入口に看板等を設置し、関係者以外の立入を制限する。
- 従業員も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控えるとともに、これら国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないようにする。
- 畜舎の出入口に専用の靴や踏込消毒槽等を設置する。
- 農場の出入り時は、専用の靴・衣服を着用し、手指を消毒するとともに、持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底する。

早期発見! 早期通報!

口蹄疫は、牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、泡状のよだれを流したり、口、鼻、ひづめ、乳房に水疱(水ぶくれ)ができるのが特徴。

